Nikon

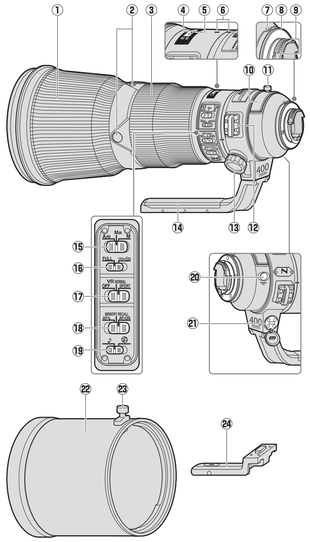
NIKKOR

AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR

Jp 使用説明書
Tc 使用說明書
Sc 使用说明书

NIKON CORPORATION

Printed in Japan
5B6C04(3M)
7MA0083M-04



日本語

ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの使用説明書もご覧ください。

- DX フォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ（D7100、D5300 など）に装着すると、対角線画角は 4° となり、35 mm 判換算では焦点距離約 600 mm 相当のレンズになります。

■ 安全上のご注意

傷害や損害ならびに事故を未然に防止するために、本製品をお使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みになって正しくお使いください。この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるよう保管してください。

警告（死亡または重傷を負う可能性がある事項）
注意（傷害や物的損害を負う可能性がある事項）

図記号の例

禁止（してはいけないこと）の図記号です。
実行（必ずすべきこと）の図記号です。

⚠ 警告

- 禁止 **分解、修理または改造をしない**
- 禁止 **落下などによって破損し、内部が露出したら、露出部に手を触れない**
  感電やケガの原因になります。
- 実行 **熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常時は、直ちにカメラの電源（電池やACアダプター）を取り外す**
  電源を取り外す際、やけどに充分注意してください。
  ニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- **水でぬらさない**
- 禁止 **ぬれた手でさわらない**
  感電や発火の原因になります。
- **引火・爆発のおそれのある場所では使わない**
- 禁止 プロパンガス、ガソリンスタンドなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使うと、発火や爆発の原因になります。
- **レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ない**
- 禁止 失明や視力障害の原因になります。

⚠ 注意

- 実行 **幼児の手の届くところに置かない**
  ケガや故障の原因になります。
- **逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらす**
- 実行 **使わないときは、レンズキャップを付けるか、太陽光のあたらない所に保管する**
  太陽光が焦点を結び、発火の原因になります。
- **高温になる場所（夏場の車内や直射日光のあたる所）に放置しない**
- 禁止 **ハンカチやタオルなどで包んで使わない**
  故障や発火の原因になります。

■ 各部の名称

① すべり止めゴム
② フォーカス作動ボタン（フォーカスロック / メモリーリコール /AF 作動）
③ フォーカスリング
④ 距離目盛
⑤ 距離目盛基準線
⑥ レンズ回転位置指標
⑦ レンズ着脱指標
⑧ レンズマウントゴムリング
⑨ CPU 信号接点
⑩ 組み込み式フィルターホルダー
⑪ 組み込み式フィルターつまみ
⑫ 吊り金具
⑬ 三脚座リング止めネジ
⑭ 組み込み式回転三脚座
⑮ フォーカスモードの切換スイッチ
⑯ フォーカス制限切り換えスイッチ
⑰ 手ブレ補正スイッチ
⑱ フォーカス作動設定スイッチ（フォーカスロック / メモリーリコール /AF 作動）
⑲ 電子音スイッチ
⑳ メモリーセットボタン
㉑ セキュリティースロット（盗難防止用 セキュリティーワイヤー取り付け部）
㉒ フード
㉓ クランプノブ
㉔ 一脚座（交換用）

■ 使用できるカメラ

このレンズは、次のカメラで使用できます。

D4 シリーズ、D3 シリーズ、Df、D810、D800 シリーズ、D700、D610、D600、D300 シリーズ、D7100、D7000、D5300、D5200、D5100、D5000、D3300、D3200、D3100

- 使用可能なカメラに関する最新情報は、最新のカタログや当社のホームページなどでご確認ください。

■ ピント合わせの方法

撮影目的によって、下表のようなピント合わせが選択できます。

- カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

カメラのフォーカスモード	レンズのフォーカスモード		
	A/M	M/A	M
AF	オート優先 オートフォーカス	マニュアル優先 オートフォーカス	マニュアルフォーカス （フォーカスエイド可）
MF	マニュアルフォーカス （フォーカスエイド可）		

M/A（マニュアル優先オートフォーカスモード）と A/M（オート優先オートフォーカスモード）の使い方

M/A：フォーカスリングを回転させると、瞬時にマニュアルフォーカス撮影が行えます。

A/M：フォーカスリングを回転させても、瞬時にはマニュアルフォーカスに切り換わりません。オートフォーカスを優先させたい時にご使用ください。

1. **フォーカスモード切り換えスイッチを［A/M］または［M/A］にセットする**
2. **オートフォーカス撮影時、カメラのシャッターボタンを半押ししたまま、あるいはカメラの AF 作動（AF-ON）ボタンまたはレンズのフォーカス作動ボタン（フォーカス作動設定スイッチ：AF-ON）を保持したまま、フォーカスリングを手で回転する**
   - マニュアルフォーカス撮影が行えます。
   - カメラのシャッターボタンを再度半押ししたり、カメラの AF 作動（AF-ON）ボタンまたはレンズのフォーカス作動ボタンを再度操作すると、オートフォーカス撮影が行えます。

フォーカス制限切り換えスイッチの使い方

オートフォーカスで撮影する場合に使える機能です。

FULL：すべての撮影距離で使用できます。
∞ – 6 m：撮影距離が常に 6 m 以上の場合にセットします。ピント合わせの時間を短縮できます。

■ フォーカス作動設定スイッチとフォーカス作動ボタンの使い方

フォーカス作動設定スイッチで、フォーカス作動ボタンの機能を次のように設定できます。

フォーカス作動設定スイッチ	フォーカス作動ボタンの機能
AF-L	フォーカスロック
MEMORY RECALL	メモリーリコール
AF-ON	オートフォーカス作動

- フォーカス作動ボタンは、4 個のうちいずれかを押すと機能します。
- フォーカス作動ボタンは、ご希望の位置に改造（回転）できます。詳しくは、ニコンサービス機関へお問い合わせください。

フォーカスロック（AF-L）

オートフォーカスで撮影する場合に使える機能です。

1. **フォーカスモード切り換えスイッチを［A/M］または［M/A］にセットする**
2. **フォーカス作動設定スイッチを［AF-L］にセットする**
3. **オートフォーカス中にフォーカス作動ボタンを押し、フォーカスをロックして撮影する**

- フォーカス作動ボタンを押している間、ピントが固定されます。
- フォーカスロックはカメラ側でも行えます。

メモリーリコール（MEMORY RECALL）

レンズにピントの位置を記憶させて、瞬時に呼び出すことができます。決まったピント位置で頻繁に撮影する場合に便利です。

ピントの位置を記憶させる

1. **電子音スイッチを♪にセットする**
2. **被写体にピントを合わせる**
3. **メモリーセットボタンを押す**

- 正しく記憶された場合は、ピッと鳴ります。
- 正しく記憶されなかった場合は、ピッピッピッピッと鳴り、距離目盛が左右に 10 回程度振れます。もう一度ピント位置を記憶させてください。
- ピント位置の記憶は、フォーカスモードやフォーカス作動設定スイッチ等の設定にかかわらず可能です。
- カメラの電源を OFF にしたり、レンズをカメラから取り外してもピント位置を記憶しています。

メモリーリコールを使って撮影する

1. **フォーカス作動設定スイッチを［MEMORY RECALL］にセットする**
2. **フォーカス作動ボタンを押し、ピピッと鳴ったら撮影する**

- シャッターボタンを半押ししていても、フォーカス作動ボタンを押すと記憶させたピント位置にセットされます。
- フォーカス作動ボタンは、シャッターがきれるまで押し続けてください。
- フォーカス作動ボタンから指を離すと、通常のオートフォーカスまたはマニュアルフォーカスに戻ります。

電子音スイッチについて

メモリーリコール操作時の電子音を鳴らすかどうか を切り換えられます。

♪：電子音が鳴ります。
🔇：電子音が鳴りません。

オートフォーカス作動（AF-ON）

1. **フォーカスモード切り換えスイッチを［A/M］または［M/A］にセットする**
2. **フォーカス作動設定スイッチを［AF-ON］にセットする**
3. **フォーカス作動ボタンを押してピントを合わせ、撮影する**
   - フォーカス作動ボタンを押している間はオートフォーカスが作動します。
   - オートフォーカス作動はカメラ側でも行えます。

■ 被写界深度

プレビュー（絞り込み）機構を持つカメラでは、撮影前にファインダー内で被写界深度を確認できます。

■ 絞り値の設定

- 絞り値は、カメラ側で設定してください。
- 絞り値によっては、連続撮影速度が低下する場合があります。

■ 手ブレ補正機能

手ブレ補正機能を使用すると、使わないときと比べて 4.0 段（NORMAL モード使用時）※シャッタースピードを遅くして撮影できるため、シャッタースピードの選択範囲が広がります。

※CIPA 規格準拠。ただし、FX フォーマット対応レンズは FX フォーマットデジタル一眼レフ使用時、DX レンズは DX フォーマットデジタル一眼レフ使用時。ズームレンズは最も望遠側で測定。

手ブレ補正スイッチの使い方

OFF：手ブレ補正をしません。
NORMAL：シャッターボタンを半押しすると、手ブレ補正を開始します。手ブレ補正効果が高く、静止している被写体を撮影する時などに適しています。
SPORT：シャッターボタンを半押しすると、手ブレ補正を開始します。スポーツなど動きの変化が激しい被写体を撮影する場合に適しています。

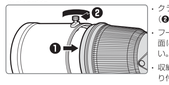
手ブレ補正使用時のご注意

- シャッターボタンを半押し後、ファインダー像が安定してから撮影することをおすすめします。
- 手ブレ補正の原理上、シャッターレリーズ後にファインダー像がわずかに動くことがありますが、異常ではありません。
- 流し撮りには、NORMAL モードと SPORT モードのどちらも対応していますが、SPORT モードにすることをおすすめします。
- NORMAL モードまたは SPORT モードで流し撮りなどをしてカメラの向きを大きく変えた場合、流した方向の手ブレ補正は機能しません。例えば、横方向に流し撮りすると、縦方向の手ブレだけが補正されます。
- 手ブレ補正中にカメラの電源を OFF にしたり、レンズを取り外したりしないでください（その状態でレンズを振るとカタカタ音がすることがありますが、故障ではありません。カメラの電源スイッチを再度 ON にすれば、音は消えます）。
- 内蔵フラッシュ搭載のカメラで、内蔵フラッシュの充電中は、手ブレ補正は行いません。
- 三脚撮影時に NORMAL モードまたは SPORT モードにすると、三脚ブレを観察しやすくなります。ただし、三脚の種類や撮影条件により、OFF にした方がよい場合があります。
- 一脚を使用するときは、NORMAL モードまたは SPORT モードにすることをおすすめします。

■ フードの使い方

画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。

取り付け方



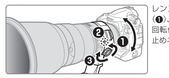
- クランプノブをしっかり締めてください（❷）。
- フードが正しく取り付けられないと撮影画面にケラレが生じますのでご注意ください。
- 収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。

■ 組み込み式回転三脚座の使い方

三脚は、カメラ側ではなくレンズ側の三脚座に取り付けてください。

- 三脚の形状によっては、カメラのグリップを握った状態でカメラを回転した際、三脚に手がぶつかることがありますので、ご注意ください。
- 三脚座の着脱のとめネジをゆすることによって、座部を取り外すことができます。詳しくは、ニコンサービス機関へお問い合わせください。

カメラ位置の変更



レンズの三脚座リング止めネジを少し緩め（❶）、カメラ位置（縦 / 横）に応じてレンズ回転位置指標を合わせ（❷）、三脚座リング止めネジを締めて固定します（❸）。

一脚座（付属アクセサリー）

- このレンズは、標準装備の三脚座を使用目的に合わせて一脚座に交換できます。
- ご自分で交換される場合、ネジの締め付けが不充分ですとネジが緩んで事故や破損などの原因になるおそれがありますのでご充分ご注意ください。
- 一脚座への交換については、ニコンサービス機関に申し付けられることをおすすめします。

■ セキュリティースロットについて

市販の盗難防止用セキュリティーワイヤーを取り付けることができます。取り付け方はセキュリティーワイヤーの説明書をご覧ください。

■ フィルターについて

撮影の際は、必ずフィルターをお使いください（お買い上げ時は、NC フィルターが装着されています）。

フィルターの交換方法

1. **組み込み式フィルターホルダーつまみを押し込みながら、つまみの白い指標が組み込み式フィルターホルダーと平行になるよう反時計方向に回す**
2. **組み込み式フィルターホルダーを抜き取る**
3. **装着されているフィルターを外す**

4. **40.5mm ネジ込み式フィルターを、Nikon JAPAN の表示がある面よりねじ込む**
   - 組み込み式フィルターホルダーは、カメラ側または地写体側のどちらの側に向けて取り付けても、撮影に影響はありません。

別売の組み込み式円偏光フィルター C-PL405 について

- ガラスなどの非金属面や水面の反射光をカットする場合におすすめします。
- 付属の組み込み式フィルターホルダーと入れ換えてお使いください。
- レンズへの装着は確実に行ってください。防塵、防滴構造にはなっておりませんのでご注意ください。
- 距離目盛は正常な位置からずれ、最至近がわずかに長くなります。
- メモリーリコールを使用する場合は、ピントを記憶させる前に装着してください。
- 高温、高湿下および直射日光があたる場所での長時間の保管は避けてください。

■ レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- レンズをカメラから取り外すと、取り付部改状態になります。レンズ内部を保護するために、レンズキャップを取り付けるか、太陽光のあたらない所に保管してください。
- レンズをカメラに装着した状態で、カメラだけを持たないでください。カメラ（マウント部分）破損のおそれがありますので、必ずレンズも持ってください。
- フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持たないでください。
- CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズマウントゴムリングが破損した場合は、そのまま使用せず販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- レンズ面の清掃は、ホコリを払う程度にしてください。
- レンズ面に指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布またはお販のレンズクリーニングペーパーを少量の無水アルコール（エタノール）または市販のレンズクリーナーで湿らせ、レンズの中心から外周へ渦巻き状に、拭きムラ、拭き残りがないように注意して拭いてください。汚れがひどい場合は、柔らかい布を少量の蒸水、無水アルコール（エタノール）、または市販のレンズクリーナーで湿らせ、軽く拭き取ってください。フッ素コート加工されたレンズ面は、撥水性、撥油性が高いため、水滴状の拭き残りが生じることがあります。その場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズをケースに入れるときは、必ずかぶせ式レンズキャップと兼ふたを取り付けてください。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、防虫剤のあるところも避けてください。
- レンズを水にぬらすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。
- 付属のかぶせ式レンズキャップは、折り曲げるとシワが発生しますが使用上の問題はありません。
- 危険ですので、付属のケースの上に座ったり、乗ったりしないでください。
- セキュリティーワイヤーに関して、万一の破損・盗難の際の補償はご容赦ください。

■ 付属アクセサリー

- かぶせ式レンズキャップ
- 裏ぶた LF-4
- かぶせ式フード HK-38
- 組み込み式フィルターホルダー
- 40.5 mm ネジ込み式 NC フィルター
- ストラップ LN-2
- トランクケース CT-406
- 一脚座

■ 使用できるアクセサリー

- 40.5 mm ネジ込み式フィルター
- 組み込み式円偏光フィルター C-PL405
- AF-I/AF-S テレコンバーター TC-14E / TC-14E Ⅱ / TC-14E Ⅲ / TC-17E Ⅱ / TC-20E / TC-20E Ⅱ / TC-20E Ⅲ

■ 仕様

型式	ニコン F マウント CPU 内蔵 E タイプ、AF-S レンズ
焦点距離	400 mm
最大口径比	2.8
レンズ構成	12 群 16 枚（ED レンズ 2 枚、蛍石レンズ 2 枚、ナノクリスタルコート各1）、他保護ガラス 1 枚（フッ素コート済）
画角	6°10′　（FX フォーマットのデジタル一眼レフカメラ） 4°　（DX フォーマットのデジタル一眼レフカメラ）
撮影距離情報	カメラへの撮影距離情報を出力可能
ピント合わせ	IF（ニコン内蔵）方式、超音波モーターによるオートフォーカス、マニュアルフォーカス可能
手ブレ補正	ボイスコイルモーター（VCM）によるレンズシフト方式
撮影距離目盛	∞～ 2.6 m
最短撮影距離	撮像面から 2.6 m
絞り羽根枚数	9 枚（円形絞り）
絞り方式	電磁絞りによる自動絞り
絞りの範囲	f/2.8 – 22
測光方式	開放測光
フォーカス制限切り換えスイッチ	FULL（∞～ 2.6 m）と∞ – 6 m の 2 段切り換え
寸法	約 159.5 mm（最大径）× 358 mm（レンズマウント基準面からレンズ先端まで）
質量	約 3800 g

※仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

■ ニコンプラザのご案内

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。お客さまのデジタルイメージングの世界を拡げ、写真文化の普及、向上に貢献することを目指しています。

※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

ニコンプラザ銀座
〒 104-0061　東京都中央区銀座 7-10-1　ストラーダ ギンザ 1 - 2 階
営業時間：10:30 ～ 18:30（年末年始、2 月の第 1 土曜日とその翌日、8 月の第 2 土曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ新宿
〒 163-1528　東京都新宿区西新宿 1-6-1　新宿エルタワー 28 階
営業時間：10:30 ～ 18:30（年末年始、2 月 11 日 · 12 日、8 月の第 3 日曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ名古屋
〒 461-0005　名古屋市東区東桜 1-13-3　NHK 名古屋放送センタービル 2 階
営業時間：10:30 ～ 18:30（日曜日、祝日、年末年始を除く毎日）

ニコンプラザ大阪
〒 530-0001　大阪市北区梅田 2-2-2　ヒルトンプラザウエスト · オフィスタワー 13 階
営業時間：10:30 ～ 18:30（年末年始、2 月の第 3 土曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザショールーム（銀座 · 新宿 · 名古屋 · 大阪）ナビダイヤル
0570-02-8080
ニコンプラザサービスセンター（銀座 · 新宿 · 名古屋 · 大阪）ナビダイヤル
0570-02-8060

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577（ニコンカスタマーサポートセンター）におかけください。

繁體中文

在使用本產品前，請仔細閱讀這些指南和相機說明書。

注意：當安裝在一台 DX 格式數碼單鏡反光相機（例如 D7100 或 D5300）上時，該鏡頭的畫角爲 4° 且焦距相當於 600 mm（35 mm 格式）。

安全須知

⚠ 警告

- **勿自行拆解或改裝**。遇到故障時，本產品只能由有資格的維修技師進行修理。若本產品因爲跌落或其他意外事故造成破損，請不要觸碰外露的零件，否則可能導致觸電或其他傷害事故。
- **發生故障時立刻關閉相機**。當您發現本裝置冒煙或發出異味時，請立刻拔下 AC 變壓器的插頭並取出相機電池，注意避免被灼傷。若在此情形下繼續使用，將可能導致火災或受傷。請在取出電池後，將裝置送到尼康授權維修服務中心進行檢查維修。
- **保持乾爽**。切勿使本產品接觸到水，也不要用濕手接觸，否則可能導致火災或觸電。
- **勿在易燃氣體環境中使用**。在加油站或者有丙烷氣或其他易燃氣體或粉塵的環境中操作本裝置可能導致爆炸或火災。
- **勿透過鏡頭或相機觀景器觀看太陽**。透過鏡頭或觀景器觀看太陽或其他明亮光源，可能會導致永久性的視覺損傷。

⚠ 注意事項

- **勿在兒童伸手可及之處保管本產品**。若不遵守此注意事項，可能會導致受傷或產品故障。
- **勿透過鏡頭聚焦陽光**。陽光透過鏡頭聚焦可能會引起火災。拍攝逆光主體時，請不要讓太陽進入構圖範圍；若將在較長時間內不使用鏡頭，請蓋好鏡頭蓋並將其存放在遮蔽直射陽光的地方。
- **勿加熱**。請勿將本產品置於極其高溫的場所（如直射陽光下封閉的車內），也不要在使用期間用毛巾或手帕裹住本產品或者遮蓋本產品，否則可能導致火災或產品故障。

■ 鏡頭部件

① 橡膠手柄
② 對焦功能按鍵（對焦鎖定 / 記憶預設對焦 /AF 啓動）
③ 對焦環
④ 對焦距離指示器
⑤ 對焦距離標記
⑥ 鏡頭旋轉標記
⑦ 鏡頭接環標記
⑧ 橡膠鏡頭接環密封墊
⑨ CPU 接點
⑩ 插入式濾鏡支架
⑪ 插入式濾鏡支架螺絲
⑫ 吊帶孔
⑬ 三腳架固定環安裝螺絲
⑭ 內置旋轉式三腳架固定環
⑮ 對焦模式切換器
⑯ 對焦限制切換器
⑰ 減震開關
⑱ 對焦功能選擇器（AF-L/MEMORY RECALL/AF-ON）
⑲ 蜂鳴音開啓 / 關閉開關
⑳ 記憶設定按鍵
㉑ 安全槽（用於安全線鎖扣）
㉒ 遮光罩
㉓ 遮光罩螺絲
㉔ 可更換單腳架固定環

■ 兼容性

本鏡頭適用於 D4 系列、D3 系列、Df、D810、D800 系列、D700、D610、D600、D300 系列、D7100、D7000、D5300、D5200、D5100、D5000、D3300、D3200 以及 D3100 相機。有關兼容相機的最新資訊，請參見我們最新的產品目錄或瀏覽本地尼康網站。

■ 對焦

所支援的對焦模式如下表所示（有關相機對焦模式的資訊，請參見相機使用說明書）。

相機對焦模式	鏡頭對焦模式		
	A/M	M/A	M
AF	自動對焦（連手動優先）（AF 優先）	自動對焦（連手動優先）（手動優先）	帶有電子測距器的手動對焦
MF	帶有電子測距器的手動對焦		

A/M 和 M/A 模式

- **M/A**：透過旋轉鏡頭對焦環可使手動對焦優先於自動對焦。
- **A/M**：手動對焦優先於自動對焦之前必須繼續旋轉對焦環，從而防止因無意間操作對焦環而引起對焦意外改變，除此之外，其他與上述相同。

1. **將鏡頭對焦模式切換器推至 A/M 或 M/A**。
2. **對焦**。
   有需要，您可在半按快門釋放按鍵期間（或者，若相機配備有一個 **AF-ON** 按鍵，則在按下 **AF-ON** 按鍵期間；若對焦功能選擇器設爲 **AF-ON**，僅是在按下對焦功能按鍵期間）旋轉鏡頭對焦環使手動對焦優先於自動對焦。若要使用自動對焦以重新對焦，請半按快門釋放按鍵或者再次按下 **AF-ON** 按鍵或對焦功能按鍵。

對焦限制切換器

該切換器決定自動對焦的對焦距離標限值。

- **FULL**（全部）：選擇該選項可使用整個對焦範圍。
- **∞ – 6 m**：若主體總是位於至少 6 m 的距離處，選擇該選項可獲得更快的對焦。

■ 對焦功能按鍵和選擇器

使用對焦功能選擇器可選擇指定給對焦功能按鍵的功能。

對焦功能選擇器	對焦功能按鍵
AF-L	對焦鎖定
MEMOEY RECALL	記憶預設對焦
AF-ON	鏡頭 AF 啓動

按下 4 個功能按鍵中的任意一個即可執行指定的功能。對焦按鍵可旋轉至新的位置，有關詳情，請與尼康授權服務人員聯絡。

對焦鎖定 (AF-L)

對焦鎖定僅適用於自動對焦。

1. **將鏡頭對焦模式切換器推至 A/M 或 M/A**。
2. **將對焦功能選擇器推至 AF-L**。
3. **鎖定對焦**。
   按下任一對焦功能按鍵即可鎖定對焦，按住則可保持鎖定。使用相機控制也可鎖定對焦。

記憶預設對焦

儲存和啓用常用鏡頭對焦位置。

儲存對焦位置

1. **將蜂鳴音開啓 / 關閉開關滑至 ♪**。
2. **對焦**。
3. **按下記憶設定按鍵**。
   無論對焦功能選擇器處於何種位置，您都可在任何對焦模式下進行該操作。操作成功時會發出蜂鳴音。若操作失敗，對焦距離指示器將會來回循環大約 10 次，並且鏡頭將會發出 1 聲短蜂鳴聲，隨後發出 3 聲長蜂鳴音；請再次對焦並按下記憶設定按鍵。若相機已關閉或鏡頭被取下，儲存的距離將不會刪除。

使用儲存的對焦位置

1. **將對焦功能選擇器推至 MEMOEY RECALL**。
2. **調用儲存的對焦距離**。
   按下任一對焦功能按鍵以儲存的距離進行對焦。即使半按快門釋放按鍵，相機也會以儲存的距離重新對焦；釋放對焦功能按鍵時將恢復正常對焦。請保持按下對焦功能按鍵直至拍攝完相片。

蜂鳴音開啓 / 關閉開關
蜂鳴音開啓 / 關閉開關可用於開啓或關閉記憶設定和記憶預設對焦操作過程中發出的蜂鳴音。

♪：蜂鳴音開啓。
🔇：蜂鳴音關閉。

AF 啓動 (AF-ON)

1. **將鏡頭對焦模式切換器推至 A/M 或 M/A**。
2. **將對焦功能選擇器推至 AF-ON**。
3. **對焦**。
   按下任一對焦功能按鍵使用自動對焦進行對焦。您也可使用相機控制進行對焦。

■ 景深

若相機支援景深預覽（光圈縮小），景深可在觀景器中進行預覽。

■ 光圈

請使用相機控制調整光圈。在某些光圈下，每秒拍攝幀數可能會降低。

■ 減震（VR）

減震（VR）可減少相機震動所引起的模糊，從而使快門速度可比一般情況時最多降低 4.0 檔，同時擴加可用快門速度的範圍。減震對快門速度的影響是在 NORMAL（標準）模式下根據相機與影像產品協會（CIPA）標準所測量：測量 FX 格式鏡頭時使用的是 FX 格式數碼相機，測量 DX 格式鏡頭時使用的是 DX 格式相機。變焦鏡頭是在最大變焦設定下進行的測量。

用減震開關

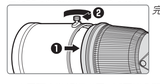
- **選擇 OFF** 可關閉減震。
- **選擇 NORMAL**（標準）可在拍攝靜止主體時增強減震。半按快門釋放按鍵時減震生效。
- **選擇 SPORT**（運動）可拍攝運動員和其他正在進行迅速且不可預測運動的主體。半按快門釋放按鍵時減震生效。

使用減震：注意

- 使用減震時，請先半按快門釋放按鍵，然後待觀景器中的影像穩定之後再完全按下快門釋放按鍵。
- 啓用減震時，觀景器中的影像在您釋放快門後可能會變得模糊。這並非故障。
- 搖攝時建議使用 **SPORT**（運動），但同時也支援 **NORMAL**（標準）。
- 在 **NORMAL**（標準）和 **SPORT**（運動）模式下，減震僅套用於非搖攝部分的動作（例如，若相機進行水平搖攝，減震將僅套用於垂直方向的震動）。
- 減震激烈有效狀態時，請勿關閉相機，也不要取下鏡頭。若在減震處於有效狀態時切斷鏡頭電源，震動時鏡頭將可能發出嗅嗅聲。這並非故障，重新安裝鏡頭並開啓相機即可解決該問題。
- 若相機配備有內置閃光燈，閃光燈充電時減震將無法使用。
- **NORMAL**（標準）和 **SPORT**（運動）減震可在相機固定於三腳架時減少模糊。但是根據三腳架類型和拍攝條件的不同，選擇 **OFF**（關閉）可能會產生更好的效果。
- 相機固定於單腳架時建議使用 **NORMAL**（標準）和 **SPORT**（運動）。

■ 遮光罩

遮光罩可保護鏡頭並阻擋可能導致眩光或鬼影的散射光線。



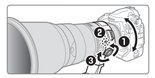
完全擰緊遮光罩螺絲（❷）。

若未正確安裝好遮光罩，將可能會產生邊暈。不使用時，可將遮光罩反轉並固定在鏡頭上。

■ 使用內置旋轉式三腳架固定環

請將三腳架安裝至鏡頭三腳架固定環而不是相機。請注意，握住手柄旋轉相機時，您的手可能會觸碰到三腳架。擰緊三腳架固定環鎖定螺絲可取下三腳架固定環。有關詳情，請與尼康授權服務代表聯絡。

重新定位相機



擰鬆三腳架固定環安裝螺絲（❶），使鏡頭旋轉標記與相機方向一致（❷），然後擰緊螺絲（❸）。

單腳架固定環

隨附的可更換單腳架固定環可代替三腳架固定環使用。更換固定環之後，請確認固定環鎖完全擰緊，否則可能會損壞鏡頭或相機。

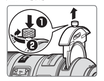
■ 安全槽

安全槽可用於安裝第三方安全線鎖扣。有關詳情，請參見安全線鎖扣隨附的文件。

■ 濾鏡

當使用插入式濾鏡支架拍攝相片時，請確認已插入濾鏡。支架隨附並已安裝好一片中性色彩（NC）濾鏡。

插入濾鏡



1. 解除支架的鎖定。
   將插入式濾鏡支架螺絲向下按並逆時針旋轉，直至白線與鏡頭軸成直角。
2. 取下插入式濾鏡支架。
3. 取下隨附的濾鏡。

4. 將 40.5 mm 旋入式濾鏡旋入支架上標有 “Nikon” 和 “JAPAN” 的一邊。
   隨後您即可以面向主體或相機的方向重新插入支架。

使用另購的插入式 C-PL405 圓形偏光濾鏡
C-PL405 可用於阻擋來自玻璃、水面和其他非金屬表面的不必要反射。不需要插入式濾鏡支架：使用濾鏡時，請確保其平固安裝，並請注意，該濾鏡不具備防塵和防潑效能。請注意，使用 C-PL405 會稍增加最短對焦距離，並相改變對焦距離指示器所示的對焦距離。使用記憶預設對焦時，請務必在儲存對焦位置之前安裝好濾鏡。

勿將 C-PL405 長時間置於直射陽光下，也不要置於過濕或高溫場所。

■ 鏡頭保養

- 鏡頭從相機取下後會恢復至最大光圈。為保護鏡頭內部，請將其存放在沒有陽光照射處，或者重新蓋上鏡頭蓋。
- 持拿相機的任何時候都需要支撐鏡頭，否則可能會損壞鏡頭接環。
- 拿起或持握鏡頭或相機時，切勿僅持拿遮光罩。
- 保持 CPU 接點清潔。
- 若檢膠鏡頭接環密封墊損壞，請立即停止使用並將鏡頭送至尼康授權維修服務中心進行維修。
- 用欧氣球去除鏡頭表面的灰塵和浮屑。
- 若要去除玻璃表面的污點和指紋，可使用一塊滴有少許乙醇或鏡頭清潔劑的乾淨軟棉布或鏡頭清潔紙，以圓周運動方式從裡向外進行清潔。注意不要留下污清，也不要用手指觸碰玻璃。
- 帶有氟塗層的前部元件可隨單地使用乾布進行清潔。污點和指紋可使用一塊乾淨的軟棉布或鏡頭清潔紙去除；清潔時以圓周運動方式從裡向外擦拭，注意不要留下污清，也不要用手指觸碰玻璃表面。清除鏡潰時，請使用一塊沾有少許蒸餾水、乙醇或鏡頭清潔劑的軟布輕輕擦拭。拒水、拒油的氟塗層元件上的滴狀污清可使用乾布去除。
- 切勿使用塗料稀釋劑或苯等有機溶劑清潔鏡頭。
- 將鏡頭放入鏡頭套之前，請先蓋好後蓋和插入式前蓋。
- 若在較長時間內不使用鏡頭，請將其存放在陰涼乾燥的地方以防止發霉和生銹。切不可存放在直射陽光下，也不可與石脑油或樟腦丸一起存放。
- 保持鏡頭乾燥。內部構造生銹將導致無法拔回的損壞。
- 將鏡頭放置在過於炎熱的地方將會使強化塑膠部件受損或變形。
- 折疊隨附的插入式前蓋會有折痕，但這並不妨礙蓋子的使用。
- 請勿坐在或站在鏡頭外殼上。
- 若使用安全線保護的裝置被損壞或被盜，尼康不承擔法律責任。

■ 隨附配件

- 插入式鏡頭前蓋
- LF-4 鏡頭後蓋
- 遮光罩 HK-38
- 插入式濾鏡支架
- 40.5 mm 旋入式 NC 濾鏡
- 吊帶 LN-2
- 耐重外殼 CT-406
- 單腳架固定環

■ 兼容的配件

- 40.5 mm 旋入式濾鏡
- 插入式圓形偏光濾鏡 C-PL405
- AF-I/AF-S 攝鏡 TC-14E /TC-14E Ⅱ /TC-14E Ⅲ /TC-17E Ⅱ /TC-20E / TC-20E Ⅱ /TC-20E Ⅲ

■ 技術規格

類型	帶內置 CPU 和 F 接環的 E 型 AF-S 鏡頭
焦距	400 mm
最大光圈	2.8
鏡頭結構	12 組 16 片（包括 2 個 ED 鏡片元件、2 個螢石元件以及奈米米結晶塗層的鏡片元件）、1 個保護玻璃元件（帶有氟塗層）
畫角	• 尼康 FX 格式 D-SLR 相：6° 10′ • 尼康 DX 格式 D-SLR 相：4°
距離資訊	輸出主體與相機之間的距離資訊
對焦	尼康內部對焦（IF）系統（可進行由準靜波動馬達控制的自動對焦，也具備用於手動對焦的獨立對焦環）
減震	使用音圈馬達（VCM）的鏡片移動
對焦距離指示器	2.6 m – ∞
最短對焦距離	2.6 m（至焦平面）
光圈葉片	9（圓形光圈孔）
光圈	自動電子光圈控制
光圈範圍	f/2.8 – 22
測光	全開光圈測光
對焦限制切換器	兩段位置：FULL（全部）（∞ – 2.6 m）和 ∞ – 6 m
尺寸	約 159.5 mm（最大直徑）×358 mm（從相機鏡頭接環邊緣開始的距離）
重量	約 3800 g

尼康公司保留可隨時更改說明書內載之硬件規格的權利，而無須事先通知。

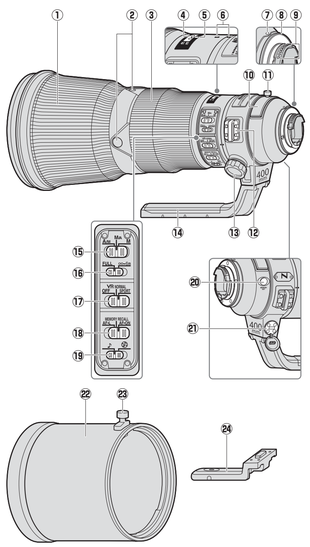
Nikon

NIKKOR

AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR

Sc 使用说明书
Jp 使用説明書
Tc 使用說明書

NIKON CORPORATION



中文版（简体）

保留备用

使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

在使用本产品前，请仔细阅读这些指南和照相机的说明书。

注意：当安装在一台DX格式数码单镜反光照相机（例如D7100或D5300）上时，该镜头的视角为4°且焦距相当于600mm（35mm格式）。

安全须知

为预防发生伤害、损失或其他事故，请在使用本产品前仔细阅读“安全须知”，并以正确的方法使用。请在阅读之后妥善保管本说明书，以便随时查阅。

⚠ **警告**（有可能造成人员死亡或负重伤的事项）
⚠ **注意**（有可能造成人身伤害或物品损害的事项）

图示和符号的实例

⃠ **禁止**（不允许进行的行为）符号。
❗ **执行**（必须进行的行为）符号。

⚠ 警告

⃠ 禁止 **切勿自行拆解、修理或改装。**

⃠ 禁止 **当产品由于跌落而破损使得内部外露时，切勿用手触碰外露部分。**
否则将会导致触电或受伤。

❗ 执行 **当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻取出照相机中的电池或切断照相机电源（电源适配器）。**
若放任不管，将会导致起火或烫伤。
取出电池或切断电源时，请小心勿被烫伤。
请委托尼康授权的维修服务中心进行修理。

⃠ 禁止 **切勿使产品被水淋湿。**
勿用湿手触碰。
否则将导致触电或起火。

⃠ 禁止 **切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。**
在液化石油气站、汽油加油站等会产生易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将会导致起火或爆炸。

⃠ 禁止 **切勿使用镜头或照相机直接观看太阳或强光。**
否则将会导致失明或视觉损伤。

⚠ 注意

❗ 执行 **切勿在婴幼儿伸手可及之处保管本产品。**
否则将会导致受伤或敌障。

❗ 执行 **进行背光拍摄时，务必使太阳充分偏离视角。**
不使用时，请盖上镜头盖，或者存放在没有阳光照射处。
阳光会聚焦，并将导致起火。

⃠ 禁止 **切勿置于高温的地方（如夏天封闭的车内或直射阳光下）。**
切勿将产品用手帕或毛巾包裹着使用。
否则将会导致故障或起火。

■ 镜头部件

1. 橡胶手柄
2. 对焦功能按钮（对焦锁定/调用记忆/AF启用）
3. 对焦环
4. 对焦距离指示
5. 对焦距离标记
6. 镜头旋转标记
7. 镜头安装标记
8. 镜头卡口橡胶垫圈
9. CPU接点
10. 插入式滤镜支架
11. 插入式滤镜支架齿圈
12. 吊带孔
13. 三脚架固定环安装齿圈
14. 内置旋转式三脚架固定座
15. 对焦模式切换器
16. 对焦限制切换器
17. 减震开关
18. 对焦功能选择器（AF-L/MEMORY RECALL/AF-ON）
19. 蜂鸣音开启/关闭开关
20. 记忆设定按钮
21. 安全槽（用于安全线锁扣）
22. 镜头遮光罩
23. 镜头遮光罩齿圈
24. 可更换单脚架固定环

■ 兼容性

本镜头适用于D4系列、D3系列、Df、D810、D800系列、D700、D610、D600、D300系列、D7100、D7000、D5300、D5200、D5100、D5000、D3300、D3200以及D3100照相机。有关兼容照相机的最新信息，请参阅我们最新的产品目录或访问本地尼康网站。

■ 对焦

所支持的对焦模式如下表所示（有关照相机对焦模式的信息，请参阅照相机使用说明书）。

照相机对焦模式	镜头对焦模式		
	A/M	M/A	M
AF	手动优先的自动对焦（AF优先）	手动优先的自动对焦（手动优先）	带有电子测距仪的手动对焦
MF	带有电子测距仪的手动对焦		

A/M和M/A模式

- **M/A**：通过旋转镜头对焦环可使手动对焦优先于自动对焦。
- **A/M**：手动对焦优先于自动对焦之前必须继续旋转对焦环，从而防止因无意间操作对焦环而引起对焦意外改变，除此之外，其他与上述相同。

1. **将镜头对焦模式切换器推至A/M或M/A。**
2. **对焦。**
   如有需要，您可在半按快门释放按钮期间（或者，若照相机配备有一个**AF-ON**按钮，则在按下**AF-ON**按钮期间；若对焦功能选择器设为**AF-ON**，便是在按下对焦功能按钮期间）旋转镜头对焦环使手动对焦优先于自动对焦。若要使用自动对焦以重新对焦，请半按快门释放按钮或者再次按下**AF-ON**按钮或对焦功能按钮。

对焦限制切换器

该切换器决定自动对焦的对焦距离极限值。

- **FULL**（全部）：选择该选项可使用整个对焦范围。
- **∞ –6 m**：若拍摄对象总是位于至少6 m的距离处，选择该选项可获得更快的对焦。

■ 对焦功能按钮和选择器

使用对焦功能选择器可选择指定给对焦功能按钮的功能。

对焦功能选择器	对焦功能按钮
AF-L	对焦锁定
MEMOEY RECALL	调用记忆
AF-ON	镜头AF启用

按下4个功能按钮中的任意一个即可执行指定的功能。对焦按钮可旋转至新的位置；有关详细信息，请与尼康授权的服务人员联系。

对焦锁定（AF-L）

对焦锁定仅适用于自动对焦。

1. **将镜头对焦模式切换器推至A/M或M/A。**
2. **将对焦功能选择器推至AF-L。**
3. **锁定对焦。**
   按下任一对焦功能按钮即可锁定对焦，按住则可保持锁定。使用照相机控制也可锁定对焦。

调用记忆

保存和启用常用镜头对焦位置。

保存对焦位置

1. **将蜂鸣音开启/关闭开关滑至♪。**
2. **对焦。**
3. **按下记忆设定按钮。**
   无论对焦功能选择器处于何种位置，您都可在任何对焦模式下进行该操作。操作成功时会发出蜂鸣音。若操作失败，对焦距离指示将会来回循环大约10次，并且镜头将会发出1声短蜂鸣音，随后发出3声长蜂鸣音；请再次对焦并按下记忆设定按钮。若照相机已关闭或镜头被取下，保存的距离将不会删除。

使用保存的对焦位置

1. **将对焦功能选择器推至MEMOEY RECALL。**
2. **调用保存的对焦距离。**
   按下任一对焦功能按钮以保存的距离进行对焦。即使半按快门释放按钮，照相机也会以保存的距离重新对焦；释放对焦功能按钮时将恢复通常对焦。请保持按下对焦功能按钮直至拍摄完照片。

蜂鸣音开启/关闭开关

蜂鸣音开启/关闭开关可用于开启或关闭记忆设定和调用记忆操作过程中发出的蜂鸣音。

- ♪：蜂鸣音开启。
- ⊗：蜂鸣音关闭。

AF启用（AF-ON）

1. **将镜头对焦模式切换器推至A/M或M/A。**
2. **将对焦功能选择器推至AF-ON。**
3. **对焦。**
   按下任一对焦功能按钮使用自动对焦进行对焦。您也可使用照相机控制进行对焦。

■ 景深

若照相机支持景深预览（光圈缩小），景深可在取景器中进行预览。

■ 光圈

请使用照相机控制调整光圈。在某些光圈下，每秒幅数可能会降低。

■ 减震（VR）

减震（VR）可减少照相机震动所引起的模糊，从而使快门速度可比一般情况时最多降低4.0档，同时增加可用快门速度的范围。减震对快门速度的影响是在NORMAL（标准）模式下根据相机影像器材工业协会（CIPA）标准所测量：测量FX格式镜头时使用的是FX格式数码照相机，测量DX格式镜头时使用的是DX格式照相机。变焦镜头是在最大变焦设定下进行的测量。

使用减震开关

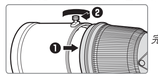
- **选择OFF（关闭）可关闭减震。**
- **选择NORMAL（标准）**可在拍摄静止拍摄对象时增强减震。半按快门释放按钮时减震生效。
- **选择SPORT（运动）**可拍摄运动员和其他正在进行迅速且不可预测运动的拍摄对象。半按快门释放按钮时减震生效。

使用减震：注意

- 使用减震时，请先半按快门释放按钮，然后待取景器中的图像稳定之后再完全按下快门释放按钮。
- 启用减震时，取景器中的图像在您释放快门后可能会变得模糊。这并非故障。
- 转动照相机进行拍摄时推荐使用**SPORT**（运动），但同时也支持**NORMAL**（标准）。
- 在**NORMAL**（标准）和**SPORT**（运动）模式下，减震仅应用于非转动部分的动作（例如，若照相机进行水平转动，减震将仅应用于垂直方向的震动）。
- 减震处于有效状态时，请勿关闭照相机，也不要取下镜头。若在减震处于有效状态时切断镜头电源，镜头在摇动时将可能发出嘎嘎声。这并非故障，重新安装镜头并开启照相机即可解决该问题。
- 若照相机配备有内置闪光灯，闪光灯充电时减震将无法使用。
- **NORMAL**（标准）和**SPORT**（运动）减震可在照相机固定于三脚架时减少模糊。但是根据三脚架类型和拍摄环境的不同，选择**OFF**（关闭）可能会产生更好的效果。
- 照相机固定于单脚架时推荐使用**NORMAL**（标准）和**SPORT**（运动）。

■ 镜头遮光罩

镜头遮光罩可保护镜头并阻挡可能导致眩光或鬼影的散射光线。



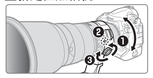
完全拧紧遮光罩齿圈（❷）。

若未正确安装好遮光罩，将可能会产生渐晕。不使用时，可将遮光罩反转并固定在镜头上。

■ 使用内置旋转式三脚架固定环

请将三脚架安装至镜头三脚架固定环而不是照相机。请注意，握住操作手柄旋转照相机时，您的手可能会触碰到三脚架。拧松三脚架固定环锁定齿圈可取下三脚架固定环；有关详细信息，请与尼康授权的维修服务中心联系。

重新定位照相机



拧松三脚架固定环安装齿圈（❶），使镜头旋转标记（❷）与照相机方向一致，然后拧紧齿圈（❸）。

单脚架固定环

附送的可更换单脚架固定环可代替三脚架固定环使用。更换固定环之后，请确认固定环锁完全拧紧，否则可能会损坏镜头或照相机。

■ 安全槽

安全槽可用于安装第三方安全线锁扣。有关详细信息，请参阅安全线锁扣随附的文档。

■ 滤镜

当使用插入式滤镜支架拍摄照片时，请确认已插入滤镜。支架附带并已安装好一片中性色彩（NC）滤镜。

插入滤镜

1. **解除支架的锁定。**
   将插入式滤镜支架齿圈向下按并逆时针旋转，直至白线与镜头轴成直角。
2. **取下插入式滤镜支架。**
3. **取下附带的滤镜。**
4. **将40.5mm旋入式滤镜旋入支架上标有“Nikon”和“JAPAN”的一边。**
   随后您即可以面向拍摄对象或照相机的方向重新插入支架。

使用另购的插入式C-PL405圆形偏振滤镜

C-PL405可用于阻挡来自玻璃、水面和其他非金属表面的不必要反射。不需要插入式滤镜支架：使用滤镜时，请确保其牢固安装，并请注意，该滤镜不具备防尘和防溅性能。请注意，使用C-PL405会稍增加最近对焦距离，并稍改变对焦距离指示所示的对焦距离。使用调用记忆时，请务必在存储对焦位置之前安装好滤镜。

切勿将CP-PL405长时间置于直射阳光下，也不要置于过湿或高温场所。

■ 镜头保养

- 镜头从照相机取下后会恢复至最大光圈。为保护镜头内部，请将其存放在没有阳光照射的地方，或者重新盖上镜头盖。
- 持拿照相机的任何时候都需要支撑镜头，否则可能会损坏镜头卡口。
- 拿起或持握镜头或照相机时，切勿仅持拿镜头遮光罩。
- 保持CPU接点清洁。
- 若镜头卡口橡胶垫圈损坏，请立即停止使用并将镜头送至尼康授权的维修服务中心进行维修。
- 用吹气球去除镜头表面的灰尘和浮屑。
- 若要去除玻璃表面的污点和指纹，可使用一块滴有少许乙醇或镜头清洁剂的干净软棉布或镜头清洁纸，以圆周运动方式从里向外进行清洁。注意不要留下污渍，也不要用手指触碰玻璃。
- 带有氟涂层的前部组件可简单地使用干布进行清洁。污点和指纹可使用一块干净的软棉布或镜头清洁纸去除：清洁时以圆周运动方式从里向外擦拭，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰玻璃表面。清除顽渍时，请使用一块沾有少许蒸馏水、乙醇或镜头清洁剂的软布轻轻擦拭。拒水、拒油的氟涂层组件上的滴状污渍可使用干布去除。
- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 将镜头放入镜头套之前，请先盖好后盖和插入式前盖。
- 若在较长时间内不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。切不可存放在直射阳光下，也不可与石脑油或樟脑丸一起存放。
- 保持镜头干燥。内部构造生锈将导致无法挽回的损坏。
- 将镜头放置在过于炎热的地方将会使强化塑料部件受损或变形。
- 折叠附送的插入式前盖会产生折痕，但这并不妨碍盖子的使用。
- 运输产品时，请在包装箱内装入足够多的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。
- 切勿坐在或站在镜头外壳上。
- 若使用安全线保护的设备被损坏或被盗，尼康不承担法律责任。

■ 随附配件

- 插入式镜头前盖
- 镜头后盖LF-4
- 镜头遮光罩HK-38
- 插入式滤镜支架
- 40.5mm旋入式NC滤镜
- 吊带LN-2
- 耐重外壳CT-406
- 单脚架固定环

■ 兼容的配件

- 40.5mm旋入式滤镜
- 插入式圆形偏振滤镜C-PL405
- AF-I/AF-S望远倍率镜TC-14E/TC-14E II/TC-14E III/TC-17E II/TC-20E/TC-20E II/TC-20E III

■ 技术规格

类型	带内置CPU和F卡口的E型AF-S镜头
焦距	400mm
最大光圈	f/2.8
镜头结构	12组16片（包括2枚ED镜片组件、2枚萤石组件以及带纳米结晶涂层的镜片组件）、1枚保护玻璃组件（带有氟涂层）
视角	• 尼康FX格式数码单镜反光照相机：6°10′ • 尼康DX格式数码单镜反光照相机：4°
距离信息	输出到照相机
对焦	尼康内部对焦（IF）系统（可进行由宁静波动马达控制的自动对焦，具备用于手动对焦的独立对焦环）
减震	使用音圈马达（VCM）的镜头位移
对焦距离指示	2.6m – ∞
最近对焦距离	2.6m（至焦平面）
光圈叶片	9片（圆形光圈孔）
光圈	自动电子光圈控制
光圈范围	f/2.8 – 22
测光	全开光圈测光
对焦限制切换器	两段位置：FULL（全部）（∞ – 2.6m）和∞ – 6m
尺寸	约159.5mm（最大直径）×358mm（从照相机镜头卡口边缘开始的距离）
重量	约3800g

尼康公司保留可随时更改说明书内载之硬件规格的权利，而无须事先通知。

产品中有害物质的名称及含量

标志	部件名称	有害物质					
		铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
10	外壳	○	○	○	○	○	○
	机械元件	×	○	○	○	○	○
	光学元件	○	○	○	○	○	○
	电子元件	×	○	○	○	○	○

本表格依据SJ/T11364的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。但是，以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有害物质极为困难，并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有含物质使用限制指令2011/65/EU》的豁免范围之内。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司
（上海市茂名南路205号瑞金大厦22楼，200020）
尼康客户支持中心服务热线：400-820-1665
（周一至周日9:00 – 18:00，除夕下午休息）
http://www.nikon.com.cn/

在日本印刷
出版日期：2016年3月1日

© 2014 Nikon Corporation